

第3期ののいち創生総合戦略について

「ののいちデジタル田園都市構想総合戦略」の計画期間が令和6年度末に終了することを受け、「第3期ののいち創生総合戦略」を策定した。第3期ののいち創生総合戦略においては、国の政策の方向性と調和を図りつつ、人口増加の鈍化や産業構造の変化など、当市の新しい課題や変化に対応し、今後も、市民をはじめ、多くの人に「暮らし続けたいまち」として選ばれ、持続可能な未来をつくっていくための方策を示す。

策定方針

若い世代の定住化とそれに資する産業の育成、居住環境等の整備と充実をめざす
～新しい地方経済・生活環境の創生に向けて～

基本目標

選ばれる“まち”、暮らし続けたい“まち”をめざして

基本戦略1

しごとを創る

～野々市の強みを活かした産業を育成する～

(1) 次代を担う産業の創出

- ①産学官連携による次世代産業の創出基盤の強化
- ②地域に根差した創業への支援

(2) 地域産業の再生と強化

- ①魅力ある農作物の生産支援
- ②地域資源を活用した交流人口の増加
- ③産業基盤の強化

基本戦略2

ひとの流れを創る

～誰もが活躍でき、選ばれるまちにする～

(1) 未来へつなぐ子育て支援

- ①結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- ②学びの環境の充実

(2) 移住・定住の促進

- ①若年層の雇用確保
- ②良好な住まいの創出

(3) 誰もが活躍できる環境の整備

- ①職場と地域で活躍できる環境づくり
- ②健康と学びで広がる生きがいくりの支援

基本戦略3

魅力的なまちを創る

～便利で安全・安心なまちにする～

(1) 便利で快適な市街地の形成

- ①魅力ある街並み形成
- ②地域公共交通の利用促進

(2) 安全・安心な暮らしの確保

- ①災害に強い社会基盤の整備
- ②地域防災の充実
- ③防犯対策の強化
- ④地域交流・地域支え合いの促進

(3) 「インパクトシティののいち」の共創

- ①市民協働によるまちづくりの推進
- ②野々市ファンの創出・拡大

横断的な戦略

「ののいち」のブランディング

(1) 「ののいちライフ」の発信

(2) SDGs の推進

(3) デジタル技術の活用

- ・ 第2期ののいち創生総合戦略(ののいちデジタル田園都市構想総合戦略)の計画期間(令和2(2020)年度～令和6(2024)年度)の終了に伴い策定する。
- ・ 人口増加の鈍化や産業構造の変化など、当市の新しい課題や変化に対応し、今後も市民をはじめ、多くの人に「暮らし続けたいまち」として選ばれ、持続可能な未来を創っていくための方策を掲げる。

基本目標

選ばれる“まち”、暮らし続けたい“まち”をめざして

基本戦略

基本戦略1 しごとを創る

～野々市の強みを活かした産業を育成する～

基本戦略2 ひとの流れを創る

～誰もが活躍でき、選ばれるまちにする～

基本戦略3 魅力的なまちを創る

～便利で安全・安心なまちにする～

横断的な戦略 「ののいち」 のブランディング

1 「ののいちライフ」 の発信

2 SDGsの推進

3 デジタル技術 の活用

施策

取組概要

1-1【10ページ】 次代を担う産業の創出	1-1-1 産学官連携による次世代産業の創出基盤の強化
	1-1-2 地域に根差した創業への支援
1-2【11ページ】 地域産業の再生と強化	1-2-1 魅力ある農作物の生産支援
	1-2-2 地域資源を活用した交流人口の増加
	1-2-3 産業基盤の強化
2-1【12ページ】 未来へつなぐ子育て支援	2-1-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
	2-1-2 学びの環境の充実
2-2【13ページ】 移住・定住の促進	2-2-1 若年層の雇用確保
	2-2-2 良好な住まいの創出
2-3【13ページ】 誰もが活躍できる環境の整備	2-3-1 職場と地域で活躍できる環境づくり
	2-3-2 健康と学びで広がる生きがいづくりの支援
3-1【14ページ】 便利で快適な市街地の形成	3-1-1 魅力ある街並み形成
	3-1-2 地域公共交通の利用促進
3-2【15ページ】 安全・安心な暮らしの確保	3-2-1 災害に強い社会基盤の整備
	3-2-2 地域防災の充実
	3-2-3 防犯対策の強化
	3-2-4 地域交流・地域支え合いの促進
3-3【16ページ】 「インパクトシティののいち」 の共創	3-3-1 市民協働によるまちづくりの推進
	3-3-2 野々市ファンの創出・拡大